

避難場所・指定管理者の役割

熊本地震から一年たったころ、被災地・熊本を取り組みを紹介しているテレビ番組を見ました。それは、熊本市が指定管理者に管理委託している施設が避難場所になっている、災害の対応に苦労したというものでした。紹介されていた施設の指定管理者は地元の人が中心のNPOだったこともあり、比較的スムーズに避

難者を受け入れたというところでした。横浜市では、市と指定管理者の間で災害時の対応について協定が結ばれていることと紹介していました。

こういう取り組みが本市では、どのようなものかを質問します。また、避難所になっている市の施設の管理運営費などは、災害が起る前に十分市民

「加計学園」疑惑

アベ首相の「腹心の友」が理事長を務める学校法人「加計学園」(岡山)市の愛媛県今治市での獣医学部開設をめぐる、首相の関与があったので

はないかという疑惑は「総理の「意向」と書かれた文書や関係者の証言などが次々明らかになってくるのに、肝心の首相らが国会での追及に答えるようとはせず、疑惑は深まる一方です。国民の批判を浴び、文部科学省はようやく文書の再調査を表明しましたが、期日など不明確で、内閣府は再調

査を拒否したままです。「加計学園」には今治市が37億円の土地を提供し、県と市が総事業費のうち96億円を負担します。国有地払い下げ価格を9億円近く値引きした「森友学園」よりはるかに巨額です。「腹心の友」のためにゆがめた政治は、根本から正すべきです。

に知らせておくことが、いざという時に「フグ」にでもまるだけ少くするするためにも必要だと思えますので、その取り組みについても質問します。

「カジノはアカン」
カジノ学習会
 6月18日(日) 13:30~15:00
 勤労者総合センター6階
 清水たかし衆議院議員
 学習会後 マリナシティ現地視察

森下議員の「台湾」訪問記

7月19日(土)21日、和歌山市議会、日台友好議員連盟の台湾・台北市訪問に参加した日本共産党の森下たけし議員に報告文を書いてもうしました。

台北市の人口は2700万人。空港からバスで移動。道路の通行が左右逆なのが、見ていると少し怖い。當代美術館。日本統治時代、小学校、市役所だった。現代美術の河口洋一郎氏の展示会は、海、宇宙、生き物をテーマにコンピュータで動かすもの。

巨大な門をくぐり、自由広場という名の巨大な広場

淡路島北部観光日帰り旅行

6月4日(日)私、ひめだは塩屋旅行友の会の日帰りバス旅行に参加。神戸市舞子から明石海峡大橋を渡り、淡路島舞子の植物園を見学。3階建ての広い温室でした。広い敷地をめぐり、ほのぼよきました。併設され

た海鮮料理店で昼食後、バスで千年一遇の酒蔵見学。大黒天八淨寺参拝、たこせんべいの製造・直販所へ。帰りのバスで恒例のビンゴが終わり、朝が早かったせいか、歩き疲れたせいか、完全に寝てしまいました。